

5. 地域科学研究科

(1) 地域科学研究科の教育目的と特徴	5-2
(2) 「教育の水準」の分析	5-3
分析項目Ⅰ 教育活動の状況	5-3
分析項目Ⅱ 教育成果の状況	5-9
【参考】データ分析集 指標一覧	5-11

（１）地域科学研究科の教育目的と特徴

１．教育目的

本研究科は、深い専門性と実践的で創造豊かな政策能力を有し、持続可能な地域社会の形成に寄与できる人材、社会と人間のあり方に関する深い知見を有し、新たな地域社会の基盤形成に寄与する人材の育成を目的とする。専攻課程として、「地域政策専攻」と「地域文化専攻」の２つの専攻を設けている。

「地域政策専攻」は、経済・行政・自然環境の諸領域を中心に広く学びながら、生態系と調和した循環型地域社会について専門的な教育研究を行う。

「地域文化専攻」は、社会生活や人間文化に関する諸領域を中心に広く学びながら、新たな人間社会とそれに照合した人間のあり方についての専門的な教育研究を行う。

２．特徴

（１）本研究科では、地域の経済社会システム、行政社会システム、自然環境、地域に生きる人々の社会生活、文化に集約される人間の意識と行動を教育の対象としている。これに相応する授業科目を受講することによって、地域の諸課題に対する総合的視野を持つことができる。

（２）地域の諸課題は従来の単一学問分野や単一の研究方法によって解明できるものではなく、多様で総合的なアプローチを必要とする。本研究科ではこの点を十分考慮し、社会・人文科学分野と自然科学との学際的領域に位置する新しい地域研究の方法を学ぶことができる。

（３）地域社会に貢献し、実践的で創造性豊かな政策的能力を有する人材の養成という本研究科の教育目標から、企業経営や行政活動及び住民の内面的精神とその生活とが直面している現代的諸問題を取り上げ、その解決をめざすことを重要な視点としている。

(2) 「教育の水準」の分析

分析項目Ⅰ 教育活動の状況

<必須記載項目1 学位授与方針>

【基本的な記載事項】

- ・ 公表された学位授与方針（別添資料 4205-i1-1）

【第3期中期目標期間に係る特記事項】

（特になし）

<必須記載項目2 教育課程方針>

【基本的な記載事項】

- ・ 公表された教育課程方針（別添資料（再掲）4205-i1-1）

【第3期中期目標期間に係る特記事項】

（特になし）

<必須記載項目3 教育課程の編成、授業科目の内容>

【基本的な記載事項】

- ・ 体系性が確認できる資料
（別添資料 4205-i3-1（P. 7））
- ・ 自己点検・評価において体系性や水準に関する検証状況が確認できる資料
（別添資料 4205-i3-2）
- ・ 研究指導、学位論文（特定課題研究の成果を含む。）指導体制が確認できる資料（別添資料 4205-i3-3（第22条～第24条）～4205-i3-4（第5条））

【第3期中期目標期間に係る特記事項】

- 本研究科は、「岐阜大学大学院地域科学研究科規程」第2条に基づき、「地域政策専攻」と「地域文化専攻」の2専攻からなり、さらに次の同規定別表で各専攻の下に5つの研究領域と、各領域の講義科目を設けている。[3.1]

岐阜大学地域科学研究科 教育活動の状況

	領域	選択必修科目	自由選択科目
地域政策専攻	経済社会	・社会資本論特論	・理論経済学特論
		・地域産業特論	・計量経済学特論
			・比較経済体制論特論
			・経済地理学特論
			・中小企業論特論
	行政社会	・行政法特論	・憲法特論
		・行政学特論	・社会政策特論
			・民法特論
			・地方財政論特論
	自然環境	・環境物理学特論	・保全生態学特論
		・環境心理学特論	・数理システム特論
			・数理化学特論
			・環境計算化学特論
			・都市環境工学特論
			・数理物理学特論
地域文化専攻	社会生活	・メディア論特論	・社会福祉論特論
		・生活指導論特論	・地域社会学特論
			・労働社会学特論
			・歴史学特論
			・現代史特論
			・地域福祉論特論
			・社会人類学特論
			・文化人類学特論
	人間文化	・価値哲学特論	・日本思想史特論
		・文化解釈論特論	・生命倫理学特論
			・自然哲学特論
			・健康教育学特論
			・日本近代文学特論
			・表象文化論特論
			・英語圏文学特論
			・心理学特論
			・言語文化論特論
			・言語教育学特論
			・ドイツ文学特論
			・社会言語学特論

			・ 中国文学特論
			・ 中国語学特論

【その他】 地域科学特別講義Ⅰ～Ⅵ、特別演習、特別研究

<必須記載項目4 授業形態、学習指導法>

【基本的な記載事項】

- ・ 1年間の授業を行う期間が確認できる資料
(別添資料 4205-i4-1)
- ・ シラバスの全件、全項目が確認できる資料、学生便覧等関係資料
(別添資料 4205-i4-2～4205-i4-3)
- ・ 協定等に基づく留学期間別日本人留学生数
(別添資料 4205-i4-4)
- ・ インターンシップの実施状況が確認できる資料
(別添資料 なし)
理由：インターンシップ実施状況等調査票に実績がなかったため。
- ・ 指標番号5、9～10（データ分析集）

【第3期中期目標期間に係る特記事項】

- 本研究科の各領域に属する講義科目と地域科学特別講義Ⅰ～Ⅵの授業形態は座学が中心であり、講師が少人数の受講生に対して講義を行うとともに、質疑応答を実施するという学習指導法を実施している。また特別演習はセミナーという授業形態で、自らの研究室に在籍する大学院生に対して、指導教員が専門分野のテキストの輪読・解説・質疑応答という学習指導法を実施している。特別研究は修士論文の指導であり、教員が指導する大学院生ごとに個別に指導を行っている。[4.4] [4.5]

<必須記載項目5 履修指導、支援>

【基本的な記載事項】

- ・ 履修指導の実施状況が確認できる資料（別添資料 4205-i5-1）
- ・ 学習相談の実施状況が確認できる資料（別添資料 4205-i5-2）
- ・ 社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組が確認できる資料
(別添資料 4205-i5-3)
- ・ 履修上特別な支援を要する学生等に対する学習支援の状況が確認できる資料

岐阜大学地域科学研究科 教育活動の状況

(別添資料 4205-i5-4)

【第3期中期目標期間に係る特記事項】

(特になし)

<必須記載項目6 成績評価>

【基本的な記載事項】

- ・ 成績評価基準 (別添資料 4205-i6-1～4205-i6-2)
- ・ 成績評価の分布表 (別添資料 4205-i6-3 【非公表】)
- ・ 学生からの成績評価に関する申立ての手続きや学生への周知等が明示されている資料 (別添資料 4205-i6-4～4205-i6-6)

【第3期中期目標期間に係る特記事項】

(特になし)

<必須記載項目7 卒業(修了)判定>

【基本的な記載事項】

- ・ 卒業又は修了の要件を定めた規定 (別添資料 (再掲) 4205-i3-4 (第17条)、(再掲) 4205-i3-1 (P. 5～7))
- ・ 卒業又は修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方を含めて卒業(修了)判定の手順が確認できる資料
(別添資料 (再掲) 4205-i3-3 (第46条)、4205-i7-1 (第19条))
- ・ 学位論文の審査に係る手続き及び評価の基準 (別添資料 4205-i7-2)
- ・ 修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方が確認できる資料 (別添資料 (再掲) 4205-i3-3 (第46条)、(再掲) 4205-i7-1 (第19条))
- ・ 学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料 (別添資料 (再掲) 4205-i7-2)

【第3期中期目標期間に係る特記事項】

(特になし)

＜必須記載項目 8 学生の受入＞

【基本的な記載事項】

- ・ 学生受入方針が確認できる資料（別添資料 4205-i8-1）
- ・ 入学者選抜確定志願状況における志願倍率（文部科学省公表）
- ・ 入学定員充足率（別添資料 4205-i8-2）
- ・ 指標番号 1～3、6～7（データ分析集）

【第 3 期中期目標期間に係る特記事項】

- 2017 年度の大学院入試から、新たなアドミッション・ポリシーに基づいて、英語に関する外部試験利用を可能にした。これを利用した受験者が、2017 年度（3 名）、2018 年度（1 名）が合格した。今後、この受験者と既存の英語入学試験受験者との学力の差異について、本研究科に相応しい学力評価についても検討を進める予定である。[8.1]
- 2018 年度以前の 5 年間の大学院入学者の選抜状況のデータを分析し、改善を検討した。その結果、面接試験の方式の改善（志望理由書および研究計画書について、より深い質疑を行うこと）の他、Web サイトの活用および大学院説明会をさらに充実させることにした（別添資料 4205-i8-3）。[8.1]

＜選択記載項目 A 教育の国際性＞

【基本的な記載事項】

- ・ 協定等に基づく留学期間別日本人留学生数
（別添資料（再掲）4205-i4-4）
- ・ 指標番号 3、5（データ分析集）

【第 3 期中期目標期間に係る特記事項】

（特になし）

＜選択記載項目 C 教育の質の保証・向上＞

【基本的な記載事項】

（特になし）

岐阜大学地域科学研究科 教育活動の状況

【第3期中期目標期間に係る特記事項】

- 本研究科では、2019 年度に「岐阜大学地域科学部及び地域科学研究科の教育の内部質保証に関する要項（別添資料 4205-iC-1）」ならびに「岐阜大学地域科学部及び地域科学研究科の教育の内部質保証に係る実施内規（別添資料 4205-iC-2）」を定めることにより、教育の内部質保証体制を新たに構築した。その概要は、要項の第2条で学部長・研究科長を教育の内部質保証の責任者と定め、また第4条で「本学部等の教育の内部質保証体制の中核となり、それに係る自己点検・評価（外部評価等を含む）の実施及びその結果を踏まえた対応措置を統括するための組織として地域科学部内部質保証委員会を置く」とし、この内部質保証委員会が、他の関係委員会と連携しながら、教育の質の保証・向上に努めている。[C.0]

分析項目Ⅱ 教育成果の状況

＜必須記載項目1 卒業（修了）率、資格取得等＞

【基本的な記載事項】

- ・ 標準修業年限内卒業（修了）率（別添資料 4205-ii1-1）
- ・ 「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率（別添資料（再掲） 4205-ii1-1）
- ・ 博士の学位授与数（課程博士のみ）（入力データ集）
- ・ 指標番号 14～20（データ分析集）

【第3期中期目標期間に係る特記事項】

（特になし）

＜必須記載項目2 就職、進学＞

【基本的な記載事項】

- ・ 指標番号 21～24（データ分析集）

【第3期中期目標期間に係る特記事項】

（特になし）

＜選択記載項目A 卒業（修了）時の学生からの意見聴取＞

【基本的な記載事項】

- ・ 学生からの意見聴取の概要及びその結果が確認できる資料
（別添資料 4205-iiA-1～4205-iiA-4）

【第3期中期目標期間に係る特記事項】

（特になし）

＜選択記載項目B 卒業（修了）生からの意見聴取＞

【基本的な記載事項】

- ・ 卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取の概要及びその結果が確認できる資料（別添資料 4205-iiB-1）

岐阜大学地域科学研究科 教育成果の状況

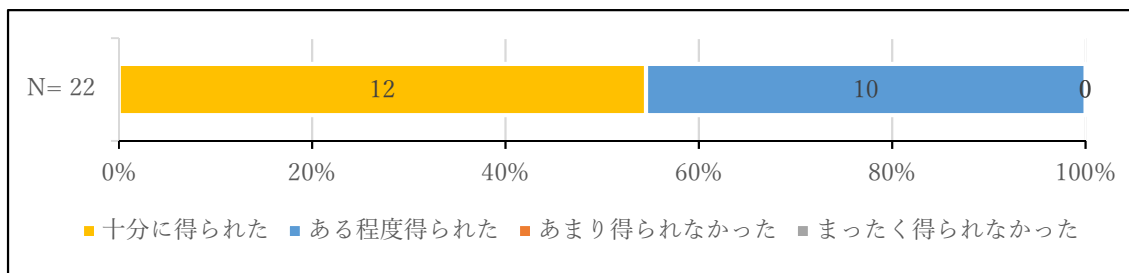
【第3期中期目標期間に係る特記事項】

- 本研究科は、2018年度、認証評価基準に即して大学等の目的および学位授与方針に則した学習成果が得られていることを確認するために、修了後一定期間の就業経験等を経た修了生に対し、郵便またはメールによる意見聴取（研究科同窓生アンケート調査）を行った（別添資料（再掲）4205-iiB-1）。調査時点において修了後5年以上経過する者を中心とする修了生（45名）を調査対象とし、回収率は48.9%（22名回答）であった。

研究科同窓生における教育目的に則した学習成果の達成度についての回答は、次の表とグラフが示すように「十分に得られた」（54.5%）、「ある程度得られた」（45.5%）であり、その合計は100%であった（表2-B-1）。今回のアンケート調査における回答者数（22名）は限定的ではあるものの、回答の集計結果は、本研究科の教育目的に則した学習成果の達成度が確実に得られていることを示している。[B.1]

表2-B-1 研究科同窓生アンケート調査の集計結果

十分に得られた	ある程度得られた	あまり得られなかった	まったく得られなかった
54.5%	45.5%	0.0%	0.0%



※「卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取の実施報告書」より

<選択記載項目C 就職先等からの意見聴取>

【基本的な記載事項】

- ・ 就職先や進学先等の関係者への意見聴取の概要及びその結果が確認できる資料（別添資料 4205-iiC-1）

【第3期中期目標期間に係る特記事項】

（特になし）

【参考】データ分析集 指標一覧

区分	指標 番号	データ・指標	指標の計算式
1. 学生入学・在籍 状況データ	1	女性学生の割合	女性学生数／学生数
	2	社会人学生の割合	社会人学生数／学生数
	3	留学生の割合	留学生数／学生数
	4	正規課程学生に対する 科目等履修生等の比率	科目等履修生等数／学生数
	5	海外派遣率	海外派遣学生数／学生数
	6	受験者倍率	受験者数／募集人員
	7	入学定員充足率	入学者数／入学定員
	8	学部生に対する大学院生の比率	大学院生総数／学部学生総数
2. 教職員データ	9	専任教員あたりの学生数	学生数／専任教員数
	10	専任教員に占める女性専任教員の割合	女性専任教員数／専任教員数
	11	本務教員あたりの研究員数	研究員数／本務教員数
	12	本務教員総数あたり職員総数	職員総数／本務教員総数
	13	本務教員総数あたり職員総数 (常勤、常勤以外別)	職員総数(常勤)／本務教員総数 職員総数(常勤以外)／本務教員総数
3. 進級・卒業 データ	14	留年率	留年者数／学生数
	15	退学率	退学者・除籍者数／学生数
	16	休学率	休学者数／学生数
	17	卒業・修了者のうち標準修業年限内卒業・修了率	標準修業年限内での卒業・修了者数／卒業・修了者数
	18	卒業・修了者のうち標準修業年限×1.5年以内での卒業・修了率	標準修業年限×1.5年以内での卒業・修了者数／卒業・修了者数
	19	受験者数に対する資格取得率	合格者数／受験者数
	20	卒業・修了者数に対する資格取得率	合格者数／卒業・修了者数
	21	進学率	進学者数／卒業・修了者数
	22	卒業・修了者に占める就職者の割合	就職者数／卒業・修了者数
4. 卒業後の進路 データ	23	職業別就職率	職業区分別就職者数／就職者数合計
	24	産業別就職率	産業区分別就職者数／就職者数合計

※ 一部の指標（指標番号8、12～13）については、国立大学全体の指標のため、学部・研究科等ごとの現況調査表の指標には活用しません。